

いってきまーすの、その前に!

事故を未然に防ぐためには、義務である定期的な点検・整備が不可欠です。そこで今回は「運転席での点検」について紹介します。毎日繰り返す行ことで形式的になり、異常を見落としてしまわないようにお願いします。



運転席での点検

運転席に座ったら、以下の順で確認・点検を行いましょう。

①警告ランプ類の確認



エンジンを掛け、警告ランプ類が消灯することをチェック。ランプが点灯したままの場合は、点灯の理由を車両マニュアルで確認してください。

②パーキングブレーキの点検



既定の空気圧の状態で、レバーを駐車位置まで引いた時、レバーが固定され空気の排出音が聞こえるかを確認します。

③エンジンの吹き上がり、異音を確認



アクセルを踏み込んで、吹き上がり状態や異音を確認します。

④ウインドウオッシャー液の噴霧状態を確認



⑤空気圧力計の上がり具合を確認



空気圧力計の上がり具合および、適性の範囲内に収まっているかを確認します。



噴射の向きおよび高さが適当であるか、またワイパーでの点検ふき取り状態、Low・Hiの作動状態を確認します。